

## 「男女共学化」及び「全県一学区化」に関する 検証の実施について

(資料7-1) 「男女共学化」及び「全県一学区化」に関する検証の  
実施について

(資料7-2) 「男女共学化」及び「全県一学区化」に関する検証の  
評価資料一覧

(資料7-3) 「男女共学化」及び「全県一学区化」に関する検証デ  
ータ（調査別）



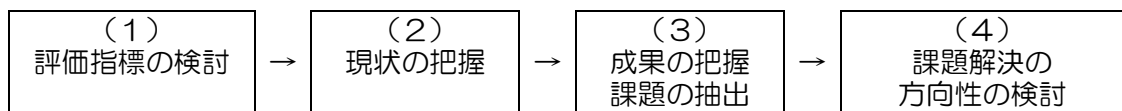
## 「男女共学化」及び「全県一学区化」に関する検証の実施について

## 1. 検証の目的

- (1) 高校教育改革の成果等に関する検証は、高校教育改革を着実に推進し、その実効性を確保していくために、高校教育改革の各種施策・取組の進捗状況や成果・課題について、客観的かつ専門的な見地から明らかにするとともに、その結果を中長期的な計画の立案に反映させることを目的として実施する。
- (2) 併せて、検証のプロセスと結果を適時・的確に県民に情報提供し、高校教育改革に係る県民への説明責任を向上させていく。

## 2. 検証の進め方（フロー図）

- (1) 検証の項目や検証データ等の評価指標を検討する。
- (2) (1)に基づきデータを収集の上、現状を把握して、定量的・定性的に検証・評価する。
- (3) 高校教育改革の取組における成果・課題を抽出する。
- (4) 抽出した課題については、解決の方向性についても検討し、教育委員会への提言として取りまとめる。



## 【スケジュール】

実施項目	実施内容	実施時期(部会)						
		第1回 H24.11	第2回 H25.1	第3回 H25.3	第4回 H25.7	第5回 H25.11	第6回 H26.2	第7回 H26.5
(1) 評価指標の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2期審議会において、基本的なスキームを作成済み</li> <li>・第3期審議会においては、改めて使用するデータの精査及び整理を行う</li> <li>・最終的な効果の検証について、評価指標を検討</li> </ul>	●						
(2) 現状の把握	<b>【定量データ】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2期審議会から継続してみるデータの推移を確認</li> <li>・新たに収集可能となるデータについても、分析を行う</li> </ul>		●				●	
	<b>【定性データ】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定量データでは把握しきれない部分について学校を訪問し、ヒアリングやアンケート調査等を通じて定性データを収集し、分析を行う</li> </ul>			●			●	
(3) 成果の把握・課題の抽出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「(2)現状の把握」に基づき、第2期審議会で論点となった事項を含め、施策の当初の目的は達成されているか、学校経営や教育の質の保証の面で課題が生じていないかについて確認する</li> </ul>		●	●			●	
(4) 課題解決の方向性の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題が抽出された場合、その解決の方向性について検討し、教育委員会への提言としてとりまとめる</li> </ul>							●

### 3. 評価指標

資料7-2のとおり

### 4. その他

教育委員会で収集可能な既存のデータについては、資料9のとおり

「男女共学化」及び「全県一学区化」に関する検証の評価指標一覧

1 男女共学化に関する施策プロセスの検証

(1) 男女共学化の当初の目的は何だったのか。

施策の目的
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民の負担で設置されている公立高校において性差による入学制限を撤廃する。</li> <li>・高校生という多感な時期に、男女が共に学び、理解し、成長し合う場を日常的に設ける。</li> </ul>
出典：県立高校将来構想(平成13年3月)

凡例

	第2期審議会	第3期審議会
参照済み	継続してみる	●
	必要に応じて確認する	★
参照していない	収集・分析する	○
	必要に応じて収集・分析する	☆

(2) 男女共学化の実施に向けて、教育庁及び各学校において必要な準備が行われたか。

検証の項目	検証のチェックポイント	検証データ		
		教育庁の取組	学校の取組	生徒の状況
・施策目的を達成するための体制・仕組みが整備されたか。	・共学化に向けた施設・設備等の整備は適切だったか。	☆施設整備の状況 ☆共学準備校への支援の状況	☆校歌・校旗の整備状況	●学校施設・設備に対する生徒の満足度
	・共学化に向けた教育目標・教育計画の検討は適切だったか。	☆共学準備校への支援の状況	○共学後の教育目標・教育計画の検討状況	
	・共学化に向けた指導体制の整備は適切だったか。	☆共学準備校への支援の状況	☆共学化に向けた職員研修の実施状況 ☆共学化に向けた校則の整備状況	●中途退学率、不登校率 ●いじめの件数 ○中途退学及び不登校の理由 ●教育相談件数
	・共学化に向けた教育相談の体制の整備は適切だったか。	☆教育相談の体制整備の状況		●教育相談に対する生徒の満足度
・施策目的を達成するための手段が講じられたか。	・生徒の学校選択のために十分な情報が提供されたか。	○生徒・保護者・中学校指導担当への周知状況	○オープンスクールの実績 ○中学校指導担当への周知状況	○オープンスクールへの参加の有無・満足度 ○県教委・高校・中学校からの情報提供に対する満足度

(3) 男女共学化の実施後、教育庁及び各学校において必要な取組が行われているか。

検証の項目	検証のチェックポイント	検証データ		
		教育庁の取組	学校の取組	生徒の状況
・施策目的を達成するための体制・仕組みが整備されているか。	・共学化に対応した教育目標・教育計画が策定されているか。	☆共学化校への支援の状況	●教育目標の内容、策定方法 ○教育計画の内容、策定方法 ○学校の特色づくりの状況	
	・共学化に対応した指導体制が整備されているか。	★教員の男女比	○(共学化により生徒層の変化があった場合)その対応状況	○進路希望の状況 ○進路の状況 ●学力テストの成績 ●授業、進路指導に対する満足度 ●教育相談に対する生徒の満足度(再)
	・教育相談の体制は整備されているか。 ・男女が共に学び、理解し、成長し合う場が日常的に設けられているか。	☆教育相談の体制整備の状況(再)	★クラス編製の状況	
・施策目的を達成するための手段が講じられているか。	・男女が共に学ぶ環境を生かした取組が実施されているか。		●学校行事の実施状況 ○部活動の実施状況 ☆進路指導の実施状況	●授業・進路指導に対する生徒の満足度(再) ●学校行事、部活動、生徒会活動に対する生徒の満足度(男女別)
	・生徒の学校選択のために十分な情報が提供されているか。	○生徒・保護者・中学校指導担当への周知状況(再)	○オープンスクールの実績(再) ○中学校指導担当への周知状況(再)	○オープンスクールへの参加の有無・満足度(再) ○県教委・高校・中学校からの情報提供に対する満足度(再)
・上記の取組において生じた課題が適切に見出され、対応されているか。	・PDCAサイクルによる学校経営を行うための制度・体制が整備されているか。	☆各学校の改善措置に対する支援の状況	○学校運営及び教育活動の点検・改善を目的とした制度・実施体制の整備状況	
	・学校の教育活動において、上記の制度・仕組みが有効に活用されているか。	☆各学校の改善措置に対する支援の状況	○教育活動の点検・改善の実施状況	

(4) 上記(2)(3)の実施により、施策の当初の目的は達成されているか。教育活動において弊害は生じていないか。

検証の項目	検証のチェックポイント	検証データ		
		教育庁の取組	学校の取組	生徒の状況
・生徒の学校選択の機会は拡大しているか。	・性差を問わず学校の門戸が開かれているか。	★共学化の実施状況		●生徒数(男女構成比) ●一般入試出願倍率
	・学校の特色づくりは進んでいるか。		○学校の特色づくりの状況(再)	●学校の特色づくりに対する生徒の満足度
・男女が共に学び、理解し、成長し合う教育活動が行われているか。弊害は生じていないか。	・学習面での制約はないか。		☆性別を理由とした科目選択の制限の有無	●授業・進路指導に対する生徒の満足度(再)
	・学校行事、部活動、生徒会活動等における制約はないか。		★男女別部活動数	●部活動参加者数(男女別) ○生徒会役員、学級委員、部活動部長の男女比 ●学校行事、部活動、生徒会活動に対する生徒の満足度(再)
	・学校適応、生徒指導上の弊害は生じていないか。			●中途退学率、不登校率(再) ●いじめの件数(再)
	・共学後の伝統・校風に対する生徒の不満はないか。			○中途退学及び不登校の理由(再) ●学校行事に対する生徒の満足度(再) ●学校の特色づくりに対する生徒の満足度(再)

## 2. 全県一学区化に関する施策プロセスの検証

(1) 全県一学区化の当初の目的は何だったのか。

施策の目的
・生徒の学校選択の機会を拡大する。
出典：県立高等学校通学区見直し方針(平成19年3月)

凡例

	第2期審議会	第3期審議会
参照済み	継続してみる	●
	必要に応じて確認する	★
参照していない	収集・分析する	○
	必要に応じて収集・分析する	☆

(2) 全県一学区化の実施に向けて、教育庁及び各学校において必要な準備が行われたか。

検証の項目	検証のチェックポイント	検証データ		
		教育庁の取組	学校の取組	生徒の状況
・施策目的を達成するための体制・仕組みが整備されたか。	・全県一学区化に向けた教育目標・教育計画の検討は適切だったか。	☆各校への支援の状況	○一学化後の教育目標・教育計画の検討状況	○授業・進路指導に対する生徒の満足度 ●学力テストの成績 ○進路希望の状況
	・全県一学区化に向けた指導体制の整備は適切だったか。	☆各校への支援の状況	○各地域の進路指導拠点校の学力向上に向けた取組の実施状況	
・施策目的を達成するための手段が講じられたか。	・生徒の学校選択のために十分な情報が提供されたか。	☆各校への支援の状況 ○生徒・保護者・中学校指導担当への周知状況	○オープンスクールの実績 ○中学校指導担当への周知状況	○オープンスクールへの参加の有無・満足度 ○県教委・高校・中学校からの情報提供に対する満足度

(3) 全県一学区化の実施後、教育庁及び各学校において必要な取組が行われているか。

検証の項目	検証のチェックポイント	検証データ		
		教育庁の取組	学校の取組	生徒の状況
・施策目的を達成するための体制・仕組みが整備されているか。	・各校の特色づくりが進められているか。	☆各校への支援施策の状況(再)	○教育目標・教育計画の内容、策定方法 ☆カリキュラムの編成状況 ○学校の特色づくりの状況 ☆地方拠点校における進学指導の状況	●一般入試出願倍率 ○授業・進路指導に対する生徒の満足度(再) ●学力テストの成績(再) ○進路希望の状況(再) ○地方拠点校における国公立大学への進学達成率
・施策目的を達成するための手段が講じられているか。	・生徒の学校選択のために十分な情報が提供されているか。	☆制度変更の周知状況 ☆各校への支援施策の状況(再) ○生徒・保護者・中学校指導担当への周知状況(再)	○オープンスクールの実績(再) ○中学校指導担当への周知状況(再)	○オープンスクールへの参加の有無・満足度(再) ○県教委・高校・中学校からの情報提供に対する満足度(再)
・上記の取組において生じた課題が適切に見出され、対応されているか。	・PDCAサイクルによる学校経営を行うための制度・体制が整備されているか。	☆各学校の改善措置に対する支援の状況	○学校運営及び教育活動の点検・改善を目的とした制度・実施体制の整備状況 ○教育活動の点検・改善の実施状況	
	・学校の教育活動において、上記の制度・仕組みが有効に活用されているか。	☆各学校の改善措置に対する支援の状況		

(4) 上記(2)(3)の実施により、施策の当初の目的は達成されているか。教育活動において弊害は生じていないか。

検証の項目	検証のチェックポイント	検証データ		
		教育庁の取組	学校の取組	生徒の状況
・生徒の学校選択の機会は広がっているか。	・学校の選択肢は拡大しているか。	★全県一学区化の実施状況		●生徒の地区間の移出入の状況
	・特定の地区・学校に志願が集中していないか。	☆地区別の学科・学校の設置状況		●一般入試出願倍率
	・学校の特色づくりは進んでいるか。		○学校の特色づくりの状況(再)	○学校の特色づくりに対する生徒の満足度
・教育活動に弊害は生じていないか。	・学習面での制約はないか。		○各地域の進路指導拠点校の学力向上に向けた取組の実施状況(再)	●学力テストの成績(再) ○授業・進路指導に対する生徒の満足度(再) ○進路の状況 ○進路希望達成率
	・学校行事、部活動、生徒会活動等における制約はないか。			○部活動参加者数 ○部活動、生徒会活動に対する生徒の満足度 ★通学方法

### 3. 男女共学化・全県一学区化の実施による効果の検証

(1) 施策の実施によって、教育の質は確保されているか。(中間的な効果の評価)

凡例

第2期審議会	第3期審議会	
参照済み	継続してみる	●
	必要に応じて確認する	★
参照していない	収集・分析する	○
	必要に応じて収集・分析する	☆

検証のチェックポイント(現段階でのイメージ)	検証データ		
	教育庁の取組	学校の取組	生徒の状況
基本的な生活習慣が定着しているか。	☆学校の取組に対する支援施策の実施状況	☆生活指導の実施状況	○学校以外の時間の活動内容 ☆遅刻、早退、欠席の状況 ○朝食を毎日とる生徒の割合
人間関係を構築し、協力し合うことができるか。		☆グループ学習の実施状況 ☆部活動、学校行事の実施状況 ☆ホームルーム活動の実施状況	●部活動参加者数(再)
規範意識が育成されているか。		☆倫理・道徳に関する教育活動の実施状況 ☆情報モラル、環境等に関する教育活動の実施状況	○特別指導件数・理由 ●いじめの件数(再)
学力が定着しているか。		☆学力定着・向上に向けた取組の内容	○学習動機 ○授業が分かると回答する生徒の割合 ●学力テストの成績(再) ☆資格試験・技能検定試験の合格者数
進路・将来に対する意欲が育成されているか。		☆志教育の実施状況 ☆職業教育の実施状況 ☆進路指導の実施状況(再)	○進路希望の状況(再) ○進路達成意欲の状況 ○進路希望達成率
地域社会や国際社会に関わる意欲が育成されているか。		☆学校外の教育資源の活用状況	○地域活動、ボランティア活動への参加状況

(2) 県立高校将来構想が目指す人づくりがされているか。(最終的な効果の評価)

前構想 (H13～H22)	主体的に考え生きる人づくり	・変化の激しいモデルなき時代において、生涯にわたって学び続ける意欲を育成する。
	人々と支え合い生きる人づくり	・多様な価値観を認め合う時代において、ゆたかな創造性と自己責任倫理を育成する。
	地球社会を生きる人づくり	・人間と自然の融合を図る時代において、広い視野と寛容性を育成する。
現構想 (H23～H32)	主体的に生き抜く力の育成	・基礎となる知識や技能を定着させる。 ・基礎的知識・技能を活用していく力を習得させる。 ・自らが果たすべき役割を認識し、主体性をもって自律的に行動できる姿勢を育成する。
	人とかかわる力の育成	・自分の意見を的確に伝え、意見や立場の異なる人を尊重しながら、目標に向けて人と協力できるコミュニケーション能力を育成する。 ・能動的に人との関係を築いていく力を育成する。 ・協調性や柔軟性を育成する。





## 「男女共学化」及び「全県一学区化」に関する検証データ（調査別）

調査名	検証データ	検証のテーマ(●…参照済 ○…参照予定)			調査実施主体	更新時期	備考
		男女共学化	一学区化	効果の検証			
児童生徒の問題高等等生徒指導上の諸問題に関する調査	中途退学率, 不登校率	●			国	翌年度9月	
	中途退学の理由	○					
	不登校の理由(きっかけ)	○					
	いじめの件数	●		●	県		
	教育相談件数	●					
	特別指導件数・理由			○			
学校評価	授業に対する生徒の満足度	●	○		県	翌年度9月	
	進路指導に対する生徒の満足度	●	○				
	教育相談に対する生徒の満足度	●					
	部活動に対する生徒の満足度	●	○				
	生徒会活動に対する生徒の満足度	●	○				
	学校行事に対する生徒の満足度	●					
	学校の特色づくりに対する生徒の満足度	●	○				
	学校施設・設備に対する生徒の満足度	●					
みやぎ学力状況調査	学力テストの成績	●	●	●	県	10月	
みやぎ学力状況調査(質問紙調査)	進路希望の状況	○	○	○			
	学校以外の時間の活動内容			○			
	朝食を毎日とる生徒の割合			○			
	進路達成意欲の状況			○			
	学習動機			○			
	授業が分かると回答する生徒の割合			○			
一般入試出願状況の概要	一般入試出願倍率	●	●		県	2月	
大学進学先調査	地方拠点校における国公立大学への進学達成率		○		県	翌年度6月下旬	
【学校基本調査】卒業後の状況調査(高校)	進路の状況	○	○		国	翌年度6月下旬	
	進路希望達成率(大学)		○	○			
就職状況調査	進路希望達成率(就職)		○	○	国	翌年度5月	
【学校基本調査】学校調査	生徒数(男女構成比)	●			国	6月下旬	
【学校基本調査】卒業後の状況調査(中学校)	生徒の地区間の移出入の状況		●		国	翌年度6月下旬	
学力向上目標シート	各地域の進路指導拠点校の学力向上に向けた取組の実施状況		○		県	5月下旬	
宮城県高等学校体育連盟加盟校における設置運動部並びに部員数	部活動参加者数(運動部)	●	○	●	高体連	8月	
宮城県高等学校文化連盟 文化部部員数	部活動参加者数(文化部)	●	○	●	高文連	8月	
	地域活動, ボランティア活動への参加状況			○			
現地調査(高校)	教育目標・教育計画の検討状況	○	○				
	教育目標・教育計画の内容, 策定方法	○	○				
	学校の特色づくりの状況	○	○				
	生徒会役員, 学級委員, 部活動部長の男女比	○					
	部活動, 学校行事の実施状況	○					
	学校運営及び教育活動の点検・改善を目的とした制度・実施体制の整備状況	○	○				
	教育活動の点検・改善の実施状況	○	○				
	共学化により生徒層の変化があった場合の対応状況	○					
	オープンスクールの実績	○	○				
	中学校指導担当への周知状況	○	○				
アンケート調査(中学校)	オープンスクールへの参加の有無・満足度	○	○				
	県教委・高校・中学校からの情報提供に対する満足度	○	○				